

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 2年 2月28日

事業所名 第1キッズゆうあい

保護者等数(児童数) 16

回収数

13割合 81 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	2	0	1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	0	0	1		適切に配置
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2	1	1	出来る範囲でされている	2019年度に屋外階段の上に屋根を設置し、雨天の安心感を高めた
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	0	0	0		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	1	0	0		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	3	1	2	7		隣接する城北公民館公園などで地域の子供とふれあう機会を設けている
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1	0	0		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	1	0	2		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1	0	1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	0	0	1		これまで父の会、活動の参観日などを開催。今後もより多くの機会を設けていく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1	0	2		苦情やご意見については、より迅速な対応を心掛けていく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12	0	0	0		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	0	0	2		その日単位の日常記録、月単位のゆうあい通信、年1回の療育報告など、多層に情報発信を行っている。
14 個人情報に十分注意しているか	10	1	0	2		個人情報保護について、リスクマネジメントの一環で研修を行っている。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	0	0	2		機会を見て、個別に各種マニュアルを説明
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	0	0	0		定期的に避難訓練を実施
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13	0	0	0		
	18 事業所の支援に満足しているか	13	0	0	0		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 2年 2月28日

事業所名 第2ジュニアゆうあい 保護者等数(児童数) 19 回収数 9 割合 47 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	2		1		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7		1	1		適切に配置
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	1	1	3	建物の構造上難しいかもしれない。	民家を活用しているため、スロープ等については限界がある。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	7	1		1	他のデイサービスがどんなことをしているのかわからないので、比較できない。	本人や保護者さまとの面談を通じて、丁寧な計画づくりを心掛けている。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6	2		1	〃	食育や創作活動など多種多様なプログラムを用意している。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	1		6	〃	近隣の公園などで地域の子供とふれあう機会を設けている。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	1		1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	6	2		1		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	1				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	4	1	1	職員さんと親がもっと話をする機会があるといいと思う。父母の会もしてください。	これまで母の会、父の会、参観日の日の保護者談話などを開催。今後もより多くの機会を設けていく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		1	3		苦情やご意見については、より迅速な対応を心掛けていく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6		1	2		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6			3		その日単位の日常記録、月単位のゆうあい通信、年1回の療育報告など、多層に情報発信を行っている。
14 個人情報に十分注意しているか	7	1	1			個人情報保護について、リスクマネジメントの一環で研修を行っている。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	1		3		機会を見て、個別に各種マニュアルを説明
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			4		定期的に避難訓練を実施
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	9					
	18 事業所の支援に満足しているか	7	1		1		

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和 2年 2月28日

事業所名 第3キッズゆうあい

保護者等数(児童数)15

回収数 10

割合 66.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10					
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10					
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2				民家を活用しているため、スロープ等については限界があり職員が臨機応変に対応
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9	1				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	2				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2	2	2		法人内他事業所との行事を行ったり体育館を一緒に利用したりして交流をしている
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10					
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	9	1				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10					
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	3				これまで母の会、父の会、参観日の日の保護者数談などを開催。今後もより多くの機会を設けていく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			2		苦情やご意見については、より迅速な対応を心掛けていく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10					
14 個人情報に十分注意しているか	10						
非常 時等 の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10					
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10					
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10					
	18 事業所の支援に満足しているか	10					

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 2年 2月28日

事業所名 第4ジュニアゆうあい

保護者等数(児童数) 20

回収数 13

割合 65 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	4		1	基準が分からないため	子供の利用人数によっては散歩や外遊びを増やしている
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10		1	2		適切に配置
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2	1	2		民家を活用しているため、スロープ等については限界がある。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11	1		2	他のデイサービスと比べられないため	本人や保護者さまとの面談を通じて、丁寧な計画づくりを心掛けている。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11	1		1		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	2		5		近隣の公園などで地域の子供とふれあう機会を設けている。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11	1		1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1		1		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1		1		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	1	1	2	職員と保護者が話をする機会があるといいと思います。また父母会をしてください	活動見学会や、父親の会などを実施しているが、さらに職員と保護者が話をする機会を増やしていく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	1	3		苦情やご意見については、より迅速な対応を心掛けていく。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11		1	1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11			2		その日単位の日常記録、月単位のゆうあい通信、年1回の療育報告など、多層に情報発信を行っている。
14 個人情報に十分注意しているか	11		1	1		個人情報保護について、リスクマネジメントの一環で研修を行っている。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	2		3		機会を見て、個別に各種マニュアルを説明
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			4		定期的に避難訓練を実施
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	13				とても楽しみにしています	
	18 事業所の支援に満足しているか	12		1			

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	
	2	職員の配置数は適切であるか	4	1	法令による人員基準は満たしている。利用児童が多いときの人員体制が課題
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	外階段をのぼって2階にあがる過程においてエレベーターの設置はされていない。肢体不自由の利用児童に対しては抱き上げての対応としている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6		
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		保護者向けの評価シートを配布、集計
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		第三者委員会の選任、委員会の開催 法人役員等
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		年5回の社内研修・外部研修を行っている。 資格取得助成制度あり。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		職員全員でアセスメント会議を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6		立案、検討をミーティングで行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6		個人個人で目標設定ファイルを作り、課題を設定し、達成を促している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6		両方が大切であるという観点から、計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		毎日、支援開始前にミーティングを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6		支援終了後に日誌に記入。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6		日々の連絡帳、および活動記録表を記入している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6		月末モニタリング、状況の変化による見直しを都度行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4		自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供を念頭において活動計画を組み立て、支援を行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5		学校とは、随時情報共有を行っている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	現在の利用者様の中には、医療的ケアの必要な方はいないが、必要な場合には、連絡体制を整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5		随時行っている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	小学生中心のため該当者はいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	助言を受ける機会を設けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1	近隣の公園や所外活動などにおいて、自然なかたちで様々な子供たちと触れ合う機会を設けている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	あったかスクラムの情報交換会などへ参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6		連絡帳だけではなく、利用者さんの様子がいつもと違う時には随時電話にて連絡している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	2	
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		相談に関しては直接お話をさせていただくことで、悩みを知り、助言させて頂いているが、必要に応じて臨床心理士のカウンセリングをご紹介している。
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	1	父親の会、福祉の仕組み勉強会、参観日等を行っている
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	苦情については、速やかに保護者と話し、お互いの理解、またお互い協力していく体制に向けての見直しを行っている。苦情が発生した際には、苦情シートに記録している。
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		月1回の通信の発行やホームページでの公開により発信している。
35		個人情報に十分注意しているか	6		個人情報保護をテーマにした研修を行い、また日頃から意識することを事業所内で確認している。
36		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6		日々のお便りは分かりやすい書き方、読みやすいものであるように気を付けている。
37		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、簡潔に文書化してスタッフ保護者への周知を図っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		避難訓練(火事の場合、地震の場合)を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		年に一度外部講師を招いて虐待防止研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5		事業所独自の虐待防止マニュアルに記載確認できる体制をとっており 又個別支援計画の説明時に、個別に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	2	保護者様と連絡をとり対処方法を確認し対応にあたることとしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内で共有している。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	仕切り方や使い方により、クールダウンやお話のスペースを確保していく
	2	職員の配置数は適切であるか	3	2	制度で必要とされている人員は確保されているが、より安心感をもって療育に取り組める人員体制を目指す。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	一軒家の構造上、バリアフリーには限界があるが、人的な対応によりカバーする。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	ミーティングによりPDCAを意識して業務にあたっている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	保護者向けの評価シートを配布、集計
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		第三者委員会の選任、委員会の開催 法人役員等
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		年5回の社内研修・外部研修を行っている。 資格取得助成制度あり。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		職員全員でアセスメント会議を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		個人個人に対応したアセスメントツールの使用を行っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		立案、検討をミーティングで行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5		新しいプログラムや外部ボランティアの方にも積極的に参加していただいている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		個人個人で目標設定ファイルを作り、課題を設定し、達成を促している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5		両方が大切であるという観点から、計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5		毎日、支援開始前にミーティングを行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5		支援終了後にミーティングを行い、日誌に記入。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		日々の連絡帳、および活動記録表を記入している。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5		月末モニタリング、状況の変化による見直しを都度行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5		自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、地域交流の機会の提供、余暇の提供を念頭において活動計画を組み立て、支援を行っている。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		児童発達管理責任者だけ参加する場合と、会議の議題によっては子供の状況を最もよく知るスタッフも参加する場合がある。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5		学校とは、随時情報共有を行っている。

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2		現在の利用者様の中には、医療的ケアの必要な方はいませんが、必要な場合には、連絡体制を整えていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		2	中高生の事業所であるので、該当する利用者がいない。小学生の時の利用事業所及び相談支援事業所等からの情報については共有をしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか			現在、卒業生はいませんが、今後はそういった場合支援内容等の情報を提供していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	0	助言を受ける機会を設けている。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	1	近隣の公園や所外活動などにおいて、自然なかたちで様々な子供たちと触れ合う機会を設けている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	あったかスクラムの情報交換会などへ参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		連絡帳だけではなく、利用者さんの様子がいつもと違う時には随時電話にて連絡している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	契約時、更新時に説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		相談に関しては直接お話をさせていただくことで、悩みを知り、助言させて頂いているが、必要に応じて臨床心理士のカウンセリングをご紹介している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	父親の会、福祉の仕組み勉強会、参観日等を行っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		苦情については、速やかに保護者と話し、お互いの理解、またお互い協力していく体制に向けての見直しを行っている。苦情が発生した際には、苦情シートに記録している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		月1回の通信の発行やホームページでの公開により発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	5		個人情報保護をテーマにした研修を行い、また日頃から意識することを事業所内で確認している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		日々のお便りは分かりやすい書き方、読みやすいものであるように気を付けている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1	緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、簡潔に文書化してスタッフ保護者への周知を図っている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1	避難訓練(火事の場合、地震の場合)を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		年に一度外部講師を招いて虐待防止研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		事業所独自の虐待防止マニュアルに記載確認できる体制をとっており、又個別支援計画の説明時に、個別に説明している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3		保護者様と連絡をとり対処方法を確認し対応にあたることとしている。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5		ヒヤリハット報告書を作成し、事業所内で共有している。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		活動によって使い方の工夫は必要
	2	職員の配置数は適切であるか	4		制度で必要とされている人員は確保されているが、より安心感をもって療育に取り組める人員体制を目指す。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	3	一軒家の構造上、バリアフリーには限界があるが、人的な対応によりカバーしていく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4		チームでの支援体制
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	1	評価票以外にもいろいろなアンケートを実施
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		毎年実施
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	第三者委員会 法人役員等
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4		年5回の社内研修・外部研修 資格取得助成制度
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	職員全員でのアセスメント会議
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4		事業所の様式
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		集団活動会議等
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		集団活動会議等
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	子どもの来所時間活動時間に合わせた活動計画を作っている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	集団活動を基本としながら個別の課題にも取り組んでいる
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4		スタッフミーティングを行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	1	毎日、日報に記録し翌日報告している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4		毎日、日報に記録し翌日報告している
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2	月ごとのモニタリング、 支援計画前のモニタリング
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4		自立支援、創作活動、地域交流、余暇の為に好きな物探しなどの活動をしている	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	3	児童発達支援管理責任者の参加が多いが、複数人参加などをしてほしいと思っている	
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	2	2	年間予定、下校表、行事の案内など ケース会議の開催、電話連絡等 適時、連絡を取り合っている	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	現在は該当者がいませんが必要に応じて対応
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	昨年度は保育所訪問 移行会議
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	小学生を対象としているので他事業所への情報提供は行っている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	法人内では実施済み 当事業所でも必要に応じて行う予定
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	3	児童館や公共施設等の利用を通じて活動をしている
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		4	これからの課題
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	2	2	連絡帳・電話・送迎時・写真・参観日での報告など多岐にわたって連携をしている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	3	スタッフが勉強中
	保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	
31		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	1	3	話しやすい環境を作り相談時には必要な助言が出来るようにしている
32		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	父親の会 福祉の仕組み勉強会 参観日等 法人全体での父母会をつくる計画中
33		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	1	第三者委員会の設置
34		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4		キッズ通信の発行 ホームページでの公開
35		個人情報に十分注意しているか	4		研修を行う等し職員一同配慮している
36		障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	1	手話、筆記、掲示物にはルビを振る等 色々な利用者が分かりやすい仕組み作り
37		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	3	地域に公開したり 地域の活動には参加している
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		緊急時対応マニュアル、感染症対応マニュアル策定済み
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4		避難訓練・災害ピクニック実施
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4		年に一度外部講師を招いて虐待防止研修を実施している
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4		事業所独自の虐待防止マニュアルに記載確認できる体制をとっており 又個別支援計画の説明時に、個別に説明している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	エビ化にアレルギーなど必要に合わせ体制済
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	1	ファイルを見やすい所で管理している

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	7	屋外での活動を適切に組み合わせるなどし、利用児童が一定以上の密度にならないよう、運営上の工夫を進める。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	4	土曜などで必要人員が欠けることがあり、新規の職員採用や同法人内の職員の異動によって対応を進めている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5	一軒家の住宅を事業所として活用していることから、バリアフリーに関しては限界があり、人的介助等によるソフトによる対応を中心としていく考え。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	1	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4		
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7		
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをしその日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7		毎日のミーティングを行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7		ミーティングで前日の振り返りを行っている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7		

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	3	現時点では、医療的ケアが必要とする子どもの受け入れがない。今後の検討課題。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	6	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7		送迎時に保護者様に報告している
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	もう少し保護者様と関わる機会を増やしていきたい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7		
	35	個人情報に十分注意しているか	7		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		